

健常者ボランティアの募集

近年、精神的ストレスの増加やうつ病、不安障害などの精神疾患の蔓延が大きな社会問題となっており、精神疾患の早期発見と早期介入が喫緊の課題となっています。そこで、山口大学医学部附属病院精神科神経科は「大学生におけるうつ・不安症状の早期予測」という研究プロジェクトを始めました。本研究の目的は、認知・情動・意思決定などの高次脳機能を評価する実験課題・評価尺度を用いて、うつ・不安症状を予測できる因子を探索し、早期予測アルゴリズムを作成することです。さらに、各予測因子間の関連性を探索し、うつ・不安症状の発症メカニズムに知見を示すことを目指します。下記の要件でご協力いただける方を募集しております。

応募条件：4年制または6年制の大学に正規学生として在籍している方（山口大学以外の大学でも応募可能です）。性別・年齢は問いません。当科の先行研究に参加したことがある方でも応募可能です。なお、うつ病や不安障害が原因で現在通院または入院中の方は対象外です。

研究実施場所：山口大学医学部附属病院内、山口大学吉田キャンパス・常盤キャンパスの保健管理センター内

研究参加予定期間：約半年間（なお、本研究は2回に分けて実施します：1回目は約3時間、半年後の2回目は約30分かかります）

謝礼：4000円（交通費は支払われません）

研究参加の流れ：

- 1、研究参加募集の電話（0836-22-2254）あるいはメールアドレス（brain@yamaguchi-u.ac.jp）にご連絡ください。メールでご連絡される場合、件名に「メンタルヘルス研究参加」、本文に「名前、性別、年齢、メールアドレス、電話番号（希望時間帯）」を明記してください。後日改めて詳細のご連絡をさせていただきます。
- 2、応募条件や研究内容を詳細に説明し、研究の日程調整を行います。
- 3、当日、研究実施場所までお越しいただき、研究の説明を行い、参加同意をいただきます。その後、背景調査などを行い、応募条件を満たすかどうかを確認します。応募条件を満たす方のみ、今回の研究に参加していただきます。
なお、この研究への参加に同意されるかどうかはあなたの自由意思で決めていただきます。この研究に参加してからでも、やめたいと思われる時はいつでもやめることができます。研究へ参加される、されないに関わらず、今後当科で治療を受けるもしくは大学授業で科目を履修する際に影響はありません。
- 4、約3時間に渡って高次脳機能やメンタルヘルスを評価する課題、自記式心理尺度を行っていただきます。
- 5、約半年後にメンタルヘルスを評価する自記式アンケートを郵送しますので、回答して返送していただきます。自記式アンケートは約30分かかります。

募集期間：実施許可日～2027年3月31日 **募集人数：**677人

研究協力にご興味がある方は下記まで、お気軽にお問い合わせください：

山口大学医学部附属病院 精神科神経科 岡部・朝位

電話：0836-22-2254 E-mail: brain@yamaguchi-u.ac.jp